

令和6年能登半島地震から学ぶ ～私たちができる『備え』と『支援』～

～『備え』編～

岩手大学地域防災研究センター 教授 福留 邦洋 氏

専門・関心領域は、地域防災、復興まちづくり、応用地理学。学生時代に阪神・淡路大震災が発生、台湾九二一震災（集集地震）、トルコマルマラ地震などの調査に参加。大学院修了後は、神戸（阪神・淡路大震災）、新潟（中越地震）、仙台（東日本大震災）と異動し、各地の復興まちづくりなどに関わる。



～『支援』編～

一般社団法人SAVE IWATE 理事長 寺井 良夫 氏

東日本大震災発生直後、盛岡を拠点としたボランティア団体『SAVE IWATE』を立ち上げ、物資支援をはじめ、被災者のケア、手仕事機会の提供や起業支援など、多面的な復興支援活動に取り組む。能登半島地震では、炊き出し、物資搬送、手仕事機会の提供、ボランティアの宿泊拠点整備、物産販売等の支援を実施中。

日 時 3月26日（火） 18:30 ～ 20:30

場 所 盛岡市産学官連携研究センター（コラボMIU）

定 員 50名 **参加費** 無料

申込方法 下記QRコードからお申し込みください。

締切：3月22日（金）

またはコラボMIU（miu@iwate-u.ac.jp）あて
①氏名 ②所属 を明記の上、お申し込みください。

